

2024年8月4日(日)
SUPER GT 第4戦 決勝
富士スピードウェイ

決勝結果

6位

決勝概要

- ・気温 35 度を超える酷暑の決勝レース
- ・スタートドライバーの伊沢は担当周回を安定したペースで走り切り大草にバトンを繋ぐ
- ・交代した大草も粘り強い走りを見せ 6 位フィニッシュ
- ・開幕戦以来のポイント獲得

コメント

監督：中嶋 悟

「まずは一言、よかったという気持ちです。総力が足りない部分があり、予選順位からすればポジションは落としましたが、我々にとっては戦える範囲にきたと実感しています。これからも一步一步進んでいきたいと思います。暑いなか、多くのご声援をありがとうございました」

伊沢 拓也

「今回のレースの前にやってきたテストでいいものが見つかったので、そのテストと同じように走ればと考えて臨みましたが、それがちゃんとできました。テストの

時とは路面温度がだいぶ違っていたのですが、そんな状況でもこれだけ走ることができたのは進化の一つだと思っています。毎戦、一步一步着実に成長をしていきたいと思ってレースを戦っていますが、今回は一歩も二歩も、三歩も進んだ感触があります。次戦に向けても、また小さくてもいいから前に進んでいきたいです」

大草 りき

「GT300 クラスに引っかけってしまったタイミングで抜かれてしまう場面がありました。ただ、もし引っかけなければあの瞬間は抜かれなかったかもしれないですが、ペースに差はあったのできつと厳しかったらと思います。とはいえ、ああいう風に抜かれてしまったのは僕の足りない部分であり、まだ勉強しないといけない部分だと感じているので、次戦に向けてしっかりと反省して、またいいレースをしたいです。テストの好感触をそのままレースに反映させるのは難しいことで、今までなかなかできなかったのですが、今回それができたのは進歩だと思います。ダンロップさんが着実に仕事を進めてくれた結果なので、感謝しています。このレースで大きな一歩を踏めた気がするので、次戦でもまた進化していけるように頑張ります」

※次戦は8月31日・9月1日に鈴鹿サーキットで開催されます。